

→ 至 美濃国・今須宿

柏原宿



伊吹もぐさ

まだまだ続く旅のお供に。「亀屋」で最高品質のきりもぐさを購入可能。お土産にも◎。



寝物語の里

長久寺村内にある国境の小さな溝を隔てて、近江国に20軒、美濃国に5軒の家が並ぶ。寝ながらして両国間での会話ができる。

信長公の許可にて薬草園が開かれた伊吹山。その麓の、お灸(やいと)のふるさと。

柏原宿

ねものがたり

名所

ヤマトタケルを癒した「居醒の清水」。名水の里の、おいしい湧き水にホッと一息。

醒井宿



VIEW SPOT

徳源院

近江発祥の名門・京極家の菩提寺。讃岐の国丸亀藩主の京極高豊公が、荒れていたご先祖の墓を復興されたとか。



VIEW SPOT

成菩提院

信長公や秀吉公も宿泊し、家康公ともゆかりのある名刹。この近くの將軍様の御殿には不用意に近づかないこと!



醒井宿



木曾路名所図会/1/ 坤/滋賀県立図書館蔵

醒井餅と夏のところてん&そうめん

“名水”を使ってつくられた、お殿様までほおぼる“名スイ”ーツ。夏にはきーんと冷たい水でいただくところてんや、そうめんが絶品。疲れた体に染み渡る!

名物

薄〜いのし餅にしてから焼くのよ

自慢の味をおさがりよ!

蕪村句「ところてん」俳画 紀様亭筆/大津市歴史博物館蔵

政所茶

「宇治は茶所、茶は政所の茶摘み唄で有名な銘茶、帰りを待つあのひとへ、とつておきの、お土産に」

※産地は八風越が最寄りとなります。

米原湊との分岐点。宿場にある蓮華寺は鎌倉幕府滅亡時の悲劇の舞台。

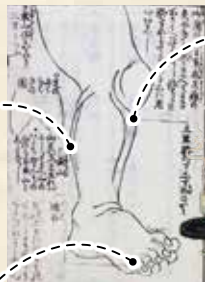
番場宿



HEALING SPOT

番場宿で足のメンテナンス

中山道の難所の一つ摺針峠前後に、足のメンテナンスを。図の場所にお灸をすえれば、足の痛みがなくなる!



『旅行用心集』を一部改変/横浜国立大学附属図書館/CC BY-SA

承山

三里

通谷

番場宿

← 至 米原宿

摺針峠

行商なしの限定品! 本家有川家の赤玉神教丸 胃の腑が弱い方へ

赤玉神教丸

注意!! 買い忘れ

近江 2 大御用窯 check



彦根藩が奨励・保護! 美しい絵付けの磁器

湖東焼

湖東染付 草花文水注/大津市歴史博物館蔵

華やかで繊細な染付



「きれいなさび」の魅力

膳所 鉄軸耳付茶入 銘童女(膳所焼)/大津市歴史博物館蔵

膳所藩主も焼いた!? 小堀遠州が指導した茶陶

膳所焼

合羽

多雨の木曾路に行く人はマストバイ! 鳥居本カップであなたも気分は「赤備え」。



柿渋色の紙製の合羽は軽くて丈夫!

↑ 北国街道 至 米原宿

鳥居本名物の「三赤」を要チェック。スイカにカップに赤玉神教丸!

鳥居本宿

鳥居本宿



↓ 至高宮宿

VIEW SPOT

望湖堂

中山道随一の景勝地!! 湖を一望できる茶屋で一眼しながら、するは餅に舌鼓。

お多賀さんの鳥居がある宿場町。多賀参りの玄関口はここ。

高宮宿



近江名所図会 4 / 滋賀県立図書館蔵

いざ！一の鳥居からお参り！高宮宿にあるので、時間がない人はここで一礼して先に進むもよし

高宮布 (近江上布)

足利將軍の頃からはぐくまれた名産品！お土産にも最適な、今トレンドの仕立て方をご提案。



近江名所図会 4 / 滋賀県立図書館蔵

↑至鳥居本宿

高宮宿

だよ川
なんここは「無賃橋」。お金を払わなくても誰でも通れる、新時代の橋！！



Let's Dance

千樹寺

近江のソウルミュージック「江州音頭」…ここも発祥の地とされる。



豊栄のさと内文化ホール緞帳 (豊郷町教育委員会提供)

旅女子は要注目。小幡人形(でこ)などかわいいものに出会える！

愛知川宿

←小幡人形についてはP25へ

月に一度、お多賀さんへ参ろう！

お多賀参り

の魅力を再発見！！

「お伊勢参らばお多賀へ参れ お伊勢お多賀の子でござる」のキャンペーンソングで有名な多賀大社。由緒正しい長寿祈願のパワースポットで、京のお公家様たちも伊勢神宮と合わせてこの大社にも代参される。高宮宿の鳥居から続く参道を進んで参拝し、縁起物の「お多賀杓子」をGETしよう！

参道にお店がずらり。お土産物よりどりみどりで

御神木の飯盛木。丑の刻参りを見かけたらそっとしといたってな

卯月にはお馬さん いっぱいの華やかなお祭り！

お正月の厄払いの儀式。お武家様からの信仰も厚いので、武芸上達祈願も！

境内にも茶店あり！名物「糸切餅」をほおばりたい

太鼓橋を渡るといよいよ境内。

参詣案内の坊人からお礼をもらうのを忘れずに！

車がついた舞台で「曲舞」が見られる



「蒙古襲来」が去った平和を祝福♪ 食べればハッピーな名物おもち。

LOVE & PEACE 糸切餅

PR

一大ブーム

愛知川宿

愛知川
ここも無賃橋！
詳しくはP27へ

小幡

↓至八日市宿・土山宿・伊勢近道

至武佐宿

もう渡し船に乗らなくてもいいの？

足を延ばして

五箇荘

近江商人の拠点の一つ。農村に商人たちの豪華な本宅がずらり！



うばがもち

東海道に名を馳せる人気スイーツ！オリジナル陶器の焼が餅焼のお皿にも注目。
 ④東海道 中山道 矢倉立場



胃が痛い？
 今痛くなくても
 これ買わなきゃソン

ほんけありかわけ・あかだましんきょうがん
本家有川家・赤玉神教丸
 食べ過ぎ、飲み過ぎ、胃もたれに効く、赤色の丸薬。宿場の店舗でしか買えないので、ニセモノに注意！
 ④中山道 鳥居本宿

これはウマイ！

東海道イチのお餅器もかわいすぎん？



美酒にも
 旅にも
酔いしれたい

くわぎげ
桑酒
 旅で疲れたら、このお酒を飲んで木之本のお地藏さんに参れば元氣回復！！
 ④北国街道 木之本宿



号外
 おうみもの
 いましゅんこれくしょん

近江の名物・名品の中から、
 未来につなぐべき
 選りすぐりの逸品を集めました！

まさかの

“オバケ飴”！？



かにかさかあめ
かにか坂飴
 食べれば厄除けのご利益があるという。化けガニが飴になったというびっくりなエピソードつき。
 ④東海道 土山宿 蟹が坂についてはP14へ

真面目さん
 には
 これしかないでしょ



もくじゆ
木珠
 聖徳太子によって伝授されたという木製の数珠玉。これで拝めば徳を高められそう。
 ④下街道 八幡

おばたにんぎょう
小幡人形
 ユニークな表情が特徴の、素朴な型焼の土人形。ワレモノなので、持ち運びには注意！
 ④中山道 愛知川宿(小幡)



かわいさ で右に出るものはいないっ！

→至愛知川宿



→至八日市

武佐宿

なが〜い大宿場町。
 八幡へも
 足を延ばしてみてください！

武佐宿

天下の奇祭！
 左義長まつりは
 必見！

足を延ばして

町で遊ぶ！

八幡のまちへ

近江商人の活気あふれる町・八幡。全国に名を馳せる蚊帳、畳表、瓦、ヨシ簾、竹細工などを始め、お土産にも最適な押絵細工や木珠、ご当地グルメの赤コンニャク、丁稚羊羹、丁字麩など、名産品も盛りだくさん。豪商の本宅が建つ瓦屋根の家並や、琵琶湖から引き込んだ立派な水路は、さすが、將軍様が直々にお治めになっていた天領！尾張の殿様が、この地を欲しがっていたとか…。



近江名所図会 4 / 滋賀県立図書館蔵

VIEW SPOT

鏡山

水量が
 少ない時は
 船をつなげた
 「船橋」が
 かかる。



日野川

藤慶板 近江八景
 瀬田夕照 歌川広重画 / 大津市歴史博物館蔵

VIEW SPOT

三上山

小篠原

守山宿

←至草津宿

→草津宿についてはP16へ

野洲川
 河原に干される野洲の風景が名物。
 冬の川で麻布を杵でついて白くする重労働！
 ④近江名所図会 4 / 滋賀県立図書館蔵



この辺りは
 近江商人のおひざ元。
こんな格好を
 している人がいれば、
 旅のおトク情報を
 教えてもらえるかも！

「京たち、守山泊まり」。
 京を出たら、
 まずはここを目指そう！

守山宿



おうみの最新トピックスをお届け

近江いまだき NEWS

行く春を近江の人と惜しみける

巨匠松尾芭蕉氏が大坂で客死。遺言により大津宿近くの義仲寺に葬られる。氏は生前、滋賀郡の草庵「幻住庵」に4か月滞在するなど、近江を愛し、近江で100首近い句を詠んだ。門人の一人が追悼の経塚をたてる予定。

芭蕉翁逝去 俳聖 巨星墜つ



元祖「赤玉神教丸」勝訴 海賊版は販売差し止め



あかだましんきょうがん
中山道鳥居本宿で胃腸薬を製造販売する有川家が、偽物の販売差し止めを訴えた裁判で、赤玉神教丸のみ正堂であるとの判決が下った。「仙教丸」や「神吉丸」の類似薬品が出ることは無くなる見込み。今後、商標権やシエネリック品の議論に発展することは必至だ。

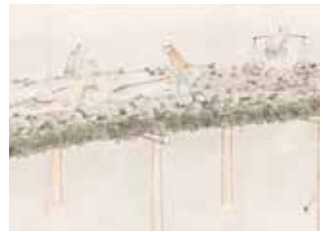
朝鮮通信使が いよいよ近江国へ

江戸に向かう友好使節団・朝鮮通信使の一行が、湖寄りの「將軍様の道」を通過予定。異国情緒あふれる行列は必見。海外の先進的な知識を求める学者らも沿道に集まる見通し。



新登場 愛知川に通行料フリーの橋が登場!

川を渡るのにお金がかかる：痛い出費ながら仕方がない、と諦めている橋渡し賃だが、なんとこの度、中山道の愛知川に無料の橋がかかることになった。現地からのレポートをお届け。



「愛智河架橋絵巻」(部分) / 愛智町立歴史文化博物館蔵

Field report

頻りに洪水が起きる愛知川。渡し賃を払えない旅人の相次ぐ事故を受け、これを哀れんだ愛知川宿の商人・成宮さんたちが出資し、地域一丸で橋を架けることになったとのこと。渡り初め式は大変賑わっていた。

街道と港の物流争奪、抜本的な対策を



美濃へ北国間輸送ルートの対立が激化。中山道と米原港と、春照宿と長浜港だ。中山道筋の宿場からの訴えを受け、奉行所は前者の主街道を優先するよう指示するも、春照経由は距離が短く輸送コストが安いため、効果が上がらず。港の利権も絡み、双方譲らない状況が続いている。

湖上の経済戦争の行方は!?

秀吉公の時代から続く「大津百艘船」は、湖南エリアの船仲間のみが大津港から積み出しを行えるという既得権益。諸藩の蔵屋敷が建ち並ぶ大津港には大量の米が運ばれるが、片道分の荷賃しか稼げない湖北の港では、制度に反発し百艘船への荷積み拒否のストライキも起きています。規制緩和改革はなされるか。

琵琶湖眺望真景図 比良山系部分 / 大津市歴史博物館蔵

永原御殿ついに解体

家康公から3代にわたたり、上洛の際の宿館として使われた永原の御茶屋(御殿(野洲郡))が、この度お役御免として解体されることになった。12回程度しか使用されておらず、資源の有効活用のため建物の一部は移築される見通し。

膳所城に本多氏キャッスルイン!

コロコロお殿様が変わる膳所藩に、大本命本多氏が入封！幕府は、京に最も近いこの地に譜代の有力大名を配置するが、なぜか長続きしない。本多氏は最後の切り札となりか!!

北村季吟氏の古典注釈書が大ヒット

芭蕉の師としても名高い、近江生まれの北村季吟氏が『源氏物語』『万葉集』などの注釈書を刊行。公家や武家の教養である古典文学が、注釈付きで庶民にも読みやすくなり、絶賛大ヒット中だ。

長浜特産「浜ちりめん」の販売に活路

独特の技法で織られる絹織物「浜ちりめん」の販売について、競合する京都の事業者との軋轢を回避するため、彦根藩が英断！ちりめんを年貢として納めさせ、販売代行をする方針に踏み切った。今後の産地の発展に期待が高まる。

巨大堤防、現る!

北国海道沿いの比良山麓・四ツ子川の堤防が、約6年の歳月を費やして完成した。威容を誇る巨石で造られた堤は百間にも及ぶ。過去の決壊を乗り越えた住民の悲願が達成されることとなり、安心安全な暮らしをもたらすだろう。

おまつり カレンダー

- 1月14・15日 八幡左義長祭(蒲生郡)
- 3月3日 茶碗祭(伊香郡)
- 3月15日 海津力士祭(高島郡)
- 4月1日 大蒲祭(高島郡)
- 4月西日頃 各所で村祭が行われている
- 4月10日 サンヤレ踊(栗太郡、野洲郡など)、ケンケト祭(蒲生郡、甲賀郡など)
- 4月11日 日野祭(蒲生郡)
- 4月12日頃 八幡松明祭(蒲生郡)
- 4月14日 鍋冠祭(坂田郡)
- 4月中の平日 多賀大社大祭(犬上郡)
- 4月中の申日 山王祭(滋賀郡)
- 4月中の申日 米原曳山祭(坂田郡)
- 4月2日の申日 水口祭(甲賀郡)
- 5月端午節句頃 中野大風(神崎郡)
- 5月の申日 篠田の花火(蒲生郡)
- 6月14日 大原祇園祭(甲賀郡)
- 6月24日 木之本地蔵縁日(伊香郡)
- 7月盆 各所で江州音頭の盆踊り開催
- 7月頃 早稲時に甲賀郡や坂田郡(伊吹山の麓などで、雨乞いと返礼の太鼓踊が行われる)
- 9月10日 大津祭(滋賀郡)
- 9月15日 長浜曳山祭(坂田郡)

※日程は変わる場合があります

RECRUITING INFORMATION



リクルート情報

なりたい自分になれる時代が来る!!

知らない町を旅してみたい、
たくさんの人と交流してみたい、
故郷に錦を飾りたい、
そんな夢が叶うかも!?

毎年業績拡大で大注目の
近江商人への就職がオススメ!



きみも今日から
近江商人!

丸子船 乗組員募集

人生を船の上に浮かべましょう!!
ただし、風待ちにより
不定休の点はご容赦ください。



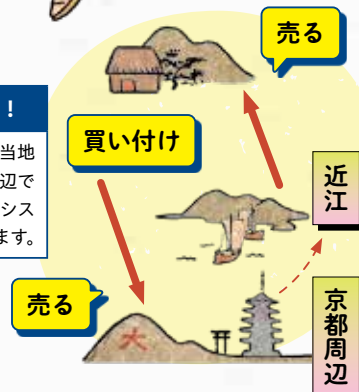
PR

近江商人の特徴



天秤棒ルックで
商いの旅へ!
商品は馬や船で別送するの
で、重い荷物を自分で運
ぶ心配なし。

効率の良さが売り!
商品を売った先でもご当地
品を買い付け、京都周辺で
売る「のこぎり商い」シス
テムにより、賢く稼げます。



農閑期の手仕事に 高島ちぢみ

吸湿性に優れた快適生地
織り手になりませんか?
特に農閑期の稼ぎに
不安な近隣の方は、
ぜひご応募ください。

現代TRIP

高温多湿の夏にぴったり

PR

トンネル掘り人足 急募

たびたび洪水に見舞われる伊香郡西野村にて、
山を貫いて琵琶湖に抜ける排水トンネル掘削を計画中。
応募は充滿寺の第11世・恵莊までご連絡ください。

滋賀県管下近江国六郡物産図説 / 3 / 甲賀郡 - [上] / 滋賀県立図書館蔵

PR

支店同士で連携!

各地に支店がある場合は、それぞれの支店同士で商品を送りあうことで、需要のある場所で商品を販売。この最新商法「産物廻し」で、より多くの儲けが出ます!

産物廻し

A支店 B支店 C支店

PR

日野の 大ヒット「万病感応丸」を全国に届ける!

応募条件 上野国・下野国方面などへの転居が可能な方、醸造関連の職歴がある方は優遇します。
福利厚生 日野大当番仲間所属することになるので、売掛金回収は保証されます。また、東海道や中山道の各宿場に定宿があるので、そこで仲間との情報交換も簡単にできます。
扱う品 日野椀、万病感応丸、酒、しょうゆ・味噌の醸造業など
インセンティブ制度で、コツコツ、誰でも確実に稼げます!
顧客相手の卸売業が苦手な方は、醸造業の経営に従事いただけます。

PR

八幡 あこがれの江戸へ! 北の大地・蝦夷へ!!

募集職種 江戸への行商、蝦夷地での販路開拓
応募条件 読み書き珠算(そろばん) / 寺子屋卒業程度、江戸に移住可能な方
扱う品 萌黄の蚊帳、畳表など

地元で頑張りたい方には、大坂から仕入れた肥料を湖東・円の農村に販売するお仕事もあります。地味ですが、ガツガツ稼げます!
成果次第でボーナスの支給あり。

PR

4 地域それぞれで求人募集中!

甲賀の忍び屋より...

若千名のみ募集! このチャンスにもの
にできるのはあなただけ。
裏バイト 山伏として守り札の販売、
忍葉の売り歩き。製菓に詳しい方欲
迎。初期投資や保証金の支払いなし。
何らかの強制は一切なし。絶対に稼
げます!! 成果次第で、武士身分を
獲得できるかも! 一緒にがんばりま
しょう! 初心者も手厚く
サポートします!

PR

仲間と共に立ち上がろう!

と き 10月14日早朝
と ころ 甲賀郡森尻村矢川寺
義憤に燃える同志諸君、疾く
集合せよ! 不正検地による増
税は許さない! ほら貝や太鼓
を打ち鳴らして断固反対の
狼煙を上げよう!

増税断固反対! 生活を守る有志会

PR

日光東照宮建築 弟子募集!!

近江出身の大棟梁・
甲良宗廣と一緒に
東照大権現様を祀る
社殿を建てよう!
実物のモデルは
比叡山麓の
日光東照宮です。

求む、弟子!

PR

雪深いみちのくを 拠点にあきなう

応募条件 雪かきを積極的に行える
体力のある方
扱う品 酒類、油、しょうゆ、味噌、
木綿、綿、砂金、紅花など多品目
募集職種 南部藩のお店で、地元特産
品(砂金や紅花)の仕入れや、江戸・
上方での販売。

急募
京都に開店す
る古着・木綿
を扱う新店舗
のオーブリン
グスタフ

高島

PR

第一次産業から 第二次産業へ転身 特産織物の売り歩き!!

募集職種 江戸方面、信濃、
上方などでの販
売員を大量募集
応募条件 農閑期のみ短
期応相談
扱う品 絹・木綿・麻な
どの繊維製品の
織物(高宮布、
野洲晒など)

PR

1603 ▶▶▶ 1868

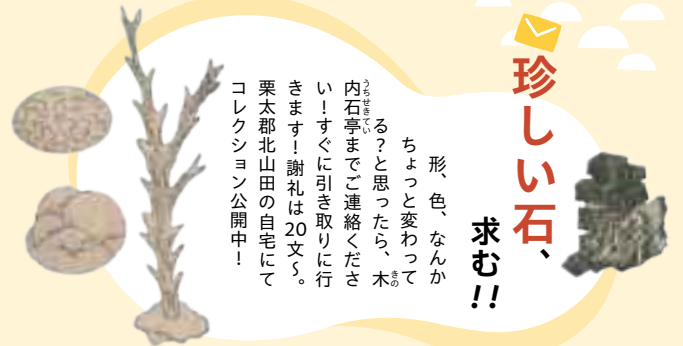
何でも発信!

湖の国から

読者
投稿
コーナー

珍しい石、 求む!!

形、色、なんか
ちよつと変わって
る?と思つたら、木
内石亭までご連絡くださ
い!すぐに引き取りに行
きます! 謝礼は20文。
栗太郎北山田の自宅にて
コレクション公開中!



小堀遠州の 息子より

父が生前は、各所に大変お世話
になりました。おかげさまで、
浅井郡の小室藩に菩提寺を建立
することができました。生前、
父が好んだ各地の庭園をもとに、
新たに作庭の計画もございませ
う。庭が公開されたあかつきには、
ぜひ一度訪れてみてください。
なお、父の名を騙ったバチモン
の庭が増えているようです。ご
注意ください。

求む! シン垣情報

猪や鹿に田畑が食い荒ら
されて困っております。
少し前、滋賀郡荒川村の
方で石垣をつくって対策
したと聞きました。どなた
か詳しい方がおられますら、
伊吹山麓の峠ま
でご連絡ください。
情報をお待ち
しております。



次の石を積むのは 君だ!

高島郡の海津、西浜、知内
周辺で大波による家屋・街
道の被害多発! 地域の方々の
生命と財産を守るために、
湖岸に石積みを築造中。ポ
ランティアとしてともに汗
を流そう! 代官・西与一左
衛門まで。



俺たちの出番だ!

夢の空へ! クラウドファンディング

空を飛ぶひこうきを作ります!!
すでに図面は完成していますが、
材料を買う費用がありません。
クラウドファンディングで協賛
金を募ります!



「国友一貫斎関係資料」
提供: 長浜城歴史博物館

安南より 愛をこめて

まだ見ぬ巨万の富を求めて
安南に渡りましたが、日本は
鎖国し、帰国することが叶わ
なくなりました。せめて故郷
の日牟禮八幡宮に、我が雄姿
を描いた絵馬を奉納したいと
思います。 西村太郎右衛門拜。



琵琶湖の水は、 止めない!

湖北にあるワシらの家や田
んぼが水につかるのは、琵琶
湖の水の出口が瀬田川し
かないからじゃ! 瀬田川の
水の流れを良くするために
川底の土砂を取り除けば、
洪水災害を防げるはず!! 一
緒に川ざらえを行い、洪水
から村を守るうてはない
か! 詳細お問い合わせは高
島郡深溝村の庄屋・藤本太
郎兵衛へ。



滋賀郡瀬田川/
滋賀県立図書館蔵

立木のままでも 仏を彫れます!

私が彫る仏様は、最近「円空仏」
と評判になってきているようで、造
仏依頼も増えてきています。こ
の度、伊吹山での修行拠点とし
た太平寺で、十一面観音立像
を彫り上げました。目標とする
「12万体の造仏」にはまだまだ
至っていないので、また諸国を
行脚していきます。



ふるさとへ 北村季吟筆

江戸に移り住んで幾年が経つ
たかわかりません。いつの日
か故郷の野洲郡北村に帰る日
を夢見て、幕府に
仕えながら公方様に
和歌を教える日々を
送っています。



「威し鉄砲」 実施のお知らせ

鉄砲の不正所持ではありません。
許可を得た村人が空砲を撃ちま
す。最近、騒音の苦情が寄せら
れるのですが、害獣から作物を
守るためなので、ご理解とご承
知をお願いたします。



威し鉄砲の
時期が近づい
てきたよ
うな感じが
するよ

うちの村にもシン垣
欲しくなっちゃった



第1回

ちよつと教えて!

藤樹先生

陽明学ってなんだろう。



自分のよい心を
言葉と行動にするべし

本日のお言葉

「人生の目的は利得ではない。
正直である、正義である。」

次回予告
「第2回」のテーマは...
知行合一のススム
次回もお楽しみに!

江戸時代は、庶民でも安全に全国を旅できるようになった時代。お伊勢参りをはじめとした空前の旅行ブームが巻き起こり、生き生きとした暮らしが営まれました。旅行雑誌をイメージした当冊子は、今につながる豊かな文化が各地で育まれた「滋賀県の江戸時代」に興味を持ってもらいたいと企画しました。「江戸時代って面白い!」と思われたら、ぜひ歴史の真実を探求してみてください。

凡例

この人物・事物などについて、もっと知りたい場合におすすめの施設・博物館などを紹介しています。 ※ここで紹介している施設等は、事前予約が必要などところもあります。休館日・入場料等をご確認の上お出かけください。

P2-3 Wインタビュ

国友一貫齋の記事については、長浜城歴史博物館の皆さまにご協力いただきました。

- ◆井伊直弼
▽彦根城博物館、開国記念館、埋木舎(彦根市)

- ◆国友貫齋
▽国友鉄砲ミュージアム(長浜市)

P4-5 彦根城

玄宮園図以外の挿絵は、上田道三氏の記録画など。上田氏は昭和に絵図や古文書の調査、聞き取りなどを通して江戸時代の彦根城や城下町の姿などを絵画で復元されました。(P19の今津宿の挿絵にも使用。) 彦根藩家中法度や城下町のルールについては、彦根藩井伊家文書などから抜粋し、意訳。

- ◆彦根城
▽彦根城、彦根城博物館、開国記念館(彦根市)

P6-7 西国三十三所観音巡礼

各札所の浮世絵は『観音靈験記』より。石山寺のみ歌川房種『近江八景石山秋月』。 落書きの挿話は、重要文化財「長命寺文書」の「楽書誤証文」を参考に創作。

- ◆竹生島
▽現在、長浜港、今津港、彦根港から定期船が出港(冬期運休あり)。竹生島と長命寺を結ぶ定期航路は現在はありません。

- ◆長命寺
▽周辺が昭和に干拓されるまで、琵琶湖に浮かぶ島にありました。
- ◆観音正寺
▽人魚のミイラは、火災により滅失したため、現在は見ることができません。

P8-11 HOW TO 街道トリップ

江戸時代に発行された旅行指南書である『旅行用心集』(八隅蘆菴著)の内容を参考に作成。江戸時代と現代の旅の注意事項は似通っているものも多く、大変興味深いものです。

P12-13 近江旅 最旬ガイド

北国脇往還、御代参街道、朝鮮人街道、西近江路の名称は、明記されるようになるのは明治以降のため、使用しませんでした。北国街道については、江戸時代には北国道や北陸道などと表記されていますが、分かりやすさのために「北国街道」を採用。琵琶湖の絵(内湖含む)と街道の位置は、天保国絵図を参考に作成。

P14-24 街道紹介

人物や風景・事物などのカットは、滋賀県や該当の場所・事物のものは限りません。イメージとしてお楽しみください。

- P16-17 草津宿・大津宿
うばがもち「五雲亭貞秀画「東海道五十三次正景」(部分)」は、草津市立草津宿街道交流館より画像提供。同館には街道全般についてや「急がば回れ」ルート選択への助言などのご協力をいただきました。
- P22-23 高宮宿・愛知川宿・多賀大社
多賀大社の案内は、多賀大社参詣曼荼羅(江戸時代)を元に作成。江戸時代はこういった参詣曼荼羅も使用

非現地に足を運んでご購入ください。

- 赤玉神教丸
●有川製薬株式会社(彦根市鳥居本)
- うばがもち
●うばがもちや(本店・草津市) ※現在、姥が餅焼の器では提供していません。
- 小幡人形
●小幡人形・細居源悟(東近江市五個荘)
- 木珠
●高級木製数珠玉...株式会社カワサキ(近江八幡市八幡)
- かにが坂
●江州蟹が坂ハッ割館協同組合謹製(甲賀市土山)
- 桑酒
●山路酒造有限公司(長浜市木之本)

P26-27 近江いまだきNEWS

※部『12歳から学ぶ滋賀県の歴史』(滋賀県中学校教育研究会社会科部会編/サンライズ出版)などを参考に作成。

- ◆松尾芭蕉
▽義仲寺、幻住庵(大津市)
- ◆赤玉神教丸
ヒット商品が出ると、類似品やコピー品が出回り、その取締りのイタチごっことなるのは今も昔も同じ。現在も絵に描かれた当時と同じ場所にある、江戸時代に建てられた重要文化財の主屋で薬を購入することができます。

◆朝鮮通信使
「琵琶湖図」は、ユ

ながら、全国で布教活動が行われていたようです。

◆各宿場

※今も当時の面影が残っています。

- 【東海道】
●土山宿(甲賀市)
▽土山歴史民俗資料館、東海道伝馬館
- 水口宿(甲賀市)
▽水口歴史民俗資料館、水口城資料館
- 石部宿(湖南市)
▽東海道石部宿歴史民俗資料館
- 梅の木・目川立場(栗東市)
▽栗東歴史民俗博物館
- 草津宿(草津市)
▽草津宿街道交流館
- 大津宿(大津市)
▽大津市歴史博物館、大津百町館、大津祭曳山展示館
- 【中山道】
●柏原宿(米原市)
▽柏原宿歴史館
- 醒井宿(米原市)
▽醒井宿資料館
- 番場宿(米原市)
▽番場資料館
- 愛知川宿(愛荘町)
▽愛荘町立歴史文化博物館
- 守山宿(守山市)
▽中山道街道文化交流館



ネスコ世界の記憶「朝鮮通信使に関する記録」の構成物件

朝鮮通信使は、主に將軍の代替わりや世継ぎの誕生に際して、計12回来日しました。彦根藩は朝鮮通信使の接待役として、宗安寺で行なわれてきました。長浜市出身の雨森芳洲は対馬藩に出仕し、対朝鮮外交を担当し、朝鮮通信使の通訳として2回同行しました。芳洲は「誠信の交わり」を説いています。これは、国際交流の基本は互いに欺かず争わず、真実を以て交わる、という意味で、現代にも通用するものです。

- ◆朝鮮通信使
▽宗安寺(彦根市)、旧伴家住宅(近江八幡市)
- ◆雨森芳洲
▽東アジア交流ハウス雨森芳洲庵(長浜市)

◆街道と港の物流競争
次の「湖上の経済戦争」も含め、いかに利益を出すか、江戸時代の商人らが生き生きと活躍していた様子が記録から読み取れます。

- ◆湖上の経済戦争
▽大津百艘船
- ◆永原御殿
滋賀県には、將軍の休泊所である御茶屋御殿が4か所に造られました。朝鮮人街道に永原御殿、伊庭御殿(東近江市)、東海道に水口御殿(甲賀市)、中山道に柏原御殿(米原市)です。將軍の上洛は3代家光を最後に中断したた

【北国街道】
●木之本宿(長浜市)
▽きのもと交遊館- 長浜宿(長浜市)
▽長浜城歴史博物館、長浜曳山博物館
- 春照宿(米原市)
▽伊吹山文化資料館
- 【その他】
●八幡(近江八幡市)
▽近江八幡市立資料館
- 全体
▽琵琶湖博物館(草津市)

各宿場近隣の図書館の「郷土資料」コーナーなどでも調べることができます。



◆今も見られるスポット
街道沿いや宿場などを中心に、江戸時代から残されており、今も見ることができるところをピックアップしています。 ※社寺以外を紹介しています。

- P14-15 土山宿・水口宿・石部宿
▽万人講常夜燈、土山宿本陣跡、横田川常夜燈(甲賀市)、ウツクシマツ自生地(湖南市)、史跡旧和散本舗(栗東市/春秋特別公開)
- P16-17 草津宿・大津宿
▽史跡草津宿本陣、追分道標

矢橋港跡(草津市)、石場と小舟入の常夜燈(大津市)

P18 北国街道

- ▽柳ヶ瀬関守の門、旧四居家住宅、西野水道(長浜市)
- P19 北国海道
▽海洋・西浜・知内の石積み、藤樹書院、大溝陣屋総門(高島市)、坂本「重要伝統的建造物群保存地区(以下重伝建)」百間堤、シシ垣(大津市)
- P20-21 柏原宿・醒井宿・番場宿・鳥居本宿
▽居醒の清水、醒井宿資料館(問屋場)(米原市)、有川家住宅、中山道・彦根道分岐道標、河原町芹町地区(重伝建)(彦根市)
- P22-23 高宮宿・愛知川宿・多賀大社
▽高宮宿常夜灯(彦根市)、飯盛木(多賀町)、五個荘金堂(重伝建)(東近江市)
- P24 武佐宿・守山宿・八幡敷(守山市)、八幡(重伝建)、旧西川家住宅、旧伴家住宅、八幡堀(重要文化的景観)(近江八幡市)

P25 今旬コレクション
江戸時代からの伝統をつなぎ、今も作られている名品を紹介。オンライン販売されているものもありますが、是

め、いずれも実際に使われた数は数えるほどで、水口御殿以外は1680年代には廃止されました。水口御殿については、1634年に築かれた水口藩の城に機能が移管されたため、それに伴い廃止。

永原御殿の建物は、浄専寺表門(野洲市)や芦浦観音寺書院(草津市)として移築されたとも言われています。

◆永原御殿

野洲市歴史民俗博物館(野洲市)

膳所城の跡地は現在は公園となっていますが、城に使われていた門は、周辺の社寺に移築されています。(膳所神社、篠津神社、鞭崎神社など)

◆膳所藩・膳所城

大津市歴史博物館、膳所藩資料館、大津市生涯学習センター(大津市)

◆巨大堤防

大津市大物にて「百間堤」という名称で、今も見る事ができます。

◆おまつりカレンダー

江戸時代に行われていた旧暦の日程で掲載しています(できる範囲で確認したものです)。現在の開催日程とは異なりますので、ご注意ください。

P28-29 リクルート情報 ※掲載しているカットはイメージです。

◆近江商人

八幡(近江八幡市)

近江八幡市立資料館、西川文化財団

五箇荘(東近江市)

近江市近江商人博物館、近江商人

の湖岸に立っています。

なお、現在の琵琶湖の水位は、江戸時代よりも1mほど低くなっています。

◆円空仏

円空は滋賀県に縁があり、伊吹山で修験道の修行をし、三井寺で教えを受けました。県内では三井寺(大津市)、大平観音堂(拝観休止中)、光明院(米原市)に円空仏が残されています。掲載の絵は、江戸時代に発行された『近世崎人伝』で、円空が紹介されている挿絵です。

◆シン垣

江戸時代も現在も、田畑での獣害対策は悩みの種。江戸時代にその対処法として造られたのがシン垣です。長さは数百mから数kmに及ぶものもあり、高さは1.5m、造りは石垣、土塁、竹柵や木柵などで、石積の場合幅1m以上のものもあります。今も県内各地に残された一部を見る事ができます。

◆北村季吟

北村季吟は初代歌学方として幕府に仕え、以後、北村家が歌学方を務めました。

◆次の石

高島の湖岸の石積みの風景は、「高島市海洋・西浜・知内の水辺景観」として、重要な文化的景観の指定を受けています。

◆藤樹先生

近江聖人と言われた中江藤樹は、中国の王陽明の思想である陽明学を学び、実践的道德である知行合一を重んじました。故郷で私塾を開塾し、大塩平八郎など多くの人々に教える

屋敷、近江商人郷土館

◆日野(日野町)

近江日野商人館、日野まちかど感応館、近江日野商人ふるさと館「旧山中正吉邸」

◆その他・湖東商人

◆豊郷町先人を偲ぶ館、豊会館・又十屋敷、豊郷小学校旧校舍群、伊藤忠兵衛記念館(豊郷町)、滋賀大学経済学部附属史料館(彦根市)

◆日光東照宮建築弟子募集!!

日光東照宮の建造に携わった甲斐屋高虎は、甲良宗廣と同じ甲良町の出身。日光東照宮の大造替の際には、高虎が同郷の宗廣を呼び寄せ、大棟梁(責任者)にしたと言われています。その後、甲良氏は代々幕府大棟梁を務めることとなりました。

◆甲良宗廣

甲良豊後守宗廣記念館(甲良町)

◆丸子船

丸子船は琵琶湖の水運を担った和船。主に150s180石積み的小型・中型の船で、江戸時代には1300艘以上あったと言われています。北淡海・丸子船の館と道の駅塩津海道あぢかまの里(長浜市)では本物の丸子船を見ることができ、琵琶湖博物館(草津市)では復元した丸子船が展示されています。

◆トンネル掘り

滋賀県指定文化財「西野水道」として残されており、手掘りの水道を琵琶湖まで通り抜けることができます。長靴と懐中電灯が必須(入り口に無料貸出があります)。

伝えました。

◆中江藤樹

近江聖人中江藤樹記念館、藤樹書院(高島市)

掲載のカット(絵)について

主な引用元を紹介します。

- 『東海道名所図会』
- 『近江名所図会』
- 『滋賀県管下近江国六郡物産図説』(明治6年)
- 『東海道五十三次』
- 『東海道名所風景』
- 『東海道風景図会』
- 『東海道五十三対』
- 『木曾街道六拾九次』
- 『北斎漫画』

江戸時代にはたくさんさんの書籍や印刷物が出版されていました。

参考文献

- 桜井正信監訳 1993 『現代訳旅行用心集』八坂書房
- 大高康正 2012 『多賀曼茶羅の世界』
- 滋賀県中学校教育研究会社会科部会編 2022 『12歳から学ぶ滋賀県の歴史新版』サンライズ出版
- 近江東海道400年記念事業実行委員会 2001 『近江東海道ガイドブック』

◆仲間と共に立ち上がる

天保の飢饉の時に発生した百姓揆から創作。甲賀郡、野洲郡、栗太郡の総勢約4万人の規模だったとも言われ、指導者の犠牲を出しながらも、年貢の増税を免れることができた。農民が勝利を得た全国で唯一の揆です。野洲市、湖南市、甲賀市に天保義民碑が建てられています。

P30-31 読者投稿



◆珍しい石

日本考古学の祖、鉱物学の祖などとも言われる木内石亭は、「石の長者」と呼ばれ、自宅で収集した奇石(鉱物化石、石器類など)を公開していました。この日本初の常設博物館は人気を博し、『東海道名所図会』にも紹介されるほどでした。残念ながら、数千点に及ぶコレクションは石亭の没後、散逸してしまいましたが、分類ごとに石を紹介した著作の『雲根志』で功績を知ることができます。守山市の本像寺に石亭の墓があります。

なお、江戸時代は博物学が盛んで、「本草学」や「物産学」と呼ばれ、動物(哺乳類、鳥類、魚類、昆虫など)、植物、鉱物などをまとめた書物がたくさん出版されていました。江戸時代の蝦夷地探検家として知られる近藤重蔵は晩年を大溝藩(高島市)で過ごし、その時に滋賀県の植物図鑑である『江州本草』を取りまとめましたが、残念ながら現存はしていません。墓が高島市勝野の瑞雪院にあります。

近江中山道400年記念事業実行委員会 2002 『近江中山道ガイドブック』

- 柴桂子 1997 『近世おんな旅日記』吉川弘文館
- 金森敦子 2002 『江戸庶民の旅旅のかたち・関所と女』平凡社新書
- 安藤優一郎 2021 『江戸の旅の裏事情 大名・将軍・庶民それぞれのお楽しみ』朝日新聞出版
- 谷釜尋徳 2023 『江戸の女子旅旅はみじかし歩けよ乙女』晃洋書房
- 愛荘町立歴史博物館 2021 『愛知河架橋路史―無賃橋と御幸橋―』滋賀県教育委員会 1994・2006
- 『中近世古道調査報告書(159)』

掲載画像出典・掲載協力

- 国立国会図書館デジタルコレクション
- 国立公文書館デジタルアーカイブ、TOKYOアーカイブ、
- 琵琶湖文化館、滋賀県立安土城考古博物館、滋賀県立図書館、滋賀県立美術館、大津市歴史博物館、彦根市、彦根城博物館、長浜城歴史博物館、国友鉄砲ミュージアム、草津宿街道交流館、近江聖人中江藤樹記念館、愛荘町立歴史文化博物館、多賀町立文化財センター、古今御朱印研究所、掲載項目関連施設・企業 ほか

◆小堀遠州

作庭家や茶人として名高い小堀遠州は故郷の小堀村近くに開かれた小室藩初代藩主となりますが、六代目藩主の時に小室藩は改易(取り潰し)されました。小堀家の菩提寺である近江孤蓬庵は、小室藩陣屋跡地近くにひっそりとたたずむ禅寺です。

◆夢の空

国友一貫斎は飛行機「阿鼻機流」の設計をしました。航空力学上飛行できる構造ではありませんが、国内最古の飛行機図面です。

◆安南

西村太郎右衛門は八幡出身の近江商人。20歳の時に朱印船で長崎からベトナムに渡り、25年後、長崎に帰国したときに、鎖国により上陸が許されなかったと伝わっています。世界で活躍した近江商人の一人です。

◆琵琶湖の水

琵琶湖には100本以上の川から水が流入していますが、出ていく河川は瀬田川の1本だけ。瀬田川と大戸川が合流する南郷付近では、地殻変動の影響で川底が上がったところに土砂が流入するため、川が詰まった状態となり、その結果琵琶湖の水位が上昇して湖岸の集落が度々洪水被害に遭っていました。琵琶湖の北方、高島市新旭町の人びとが水害の要因に気づき、防災対策をしようとしたのです。瀬田川の川浚えを行った藤本太郎兵衛は、3代にわたって要望を繰り返し、川浚えを実行しました。その功績を称える銅像が故郷

編集後記

彦根城の世界遺産登録は彦根周辺だけのことではないと考えています。

彦根城をはじめとした全国約180の城を中心に、250年を超える平穏が保たれた江戸時代。この安定の下で今につながる産業、学問が発展し、豊かな文化が育まれ、庶民にも普及していきました。私たちの暮らしの中や身近なところにも、たくさん「江戸時代のかげら」が息づいています。彦根城を世界遺産に登録することは、彦根城と一緒に、滋賀県に、そして日本中にあるこういった「地域の宝物」を世界に発信することにつながります。この冊子が地域に残る宝物を改めて発見し、未来の子どもたちに継承していくきっかけになることを願っています。

なお、当冊子を作成するに当たり、県内市町の文化財所管課や博物館の皆さまに資料のご提供や助言など、ご協力いただきましたことを御礼申し上げます。

彦根城世界遺産登録推進協議会(滋賀県・彦根市)

制作・株式会社ひでみ企画



いよいよ 世界遺産へ、 彦根城。

HIKONE CASTLE 彦根城が世界遺産の事前評価へ!!

世界遺産登録へと大きく歩み進む彦根城。みんなの力で「世界の彦根城」を実現しよう!

世界遺産登録までの詳細はスペシャルサイトへ▶ www.hikonejo-worldheritage.jp

彦根城を世界遺産に



Hikone Castle Town

彦根城を世界遺産に

世界遺産登録を目指す彦根城に、お様がいられた江戸時代。本冊子は、その時代のことを広く知っていただくために作成しました。

「江戸時代にもし現代風の情報誌があったら、こんな冊子になったのでは」というコンセプトで構成しています。



江戸時代にあった名物・名品で、現在も作られ、購入できるものにこのマークを付けています。

※許可なく複製を禁じます。

≪「おうみ TRIP」以外にもまだまだある!≫

近江の旅おすすめガイドブック

いずれも名所案内だけでなく、その土地の逸話なども挿絵入りで紹介。ガイドブックだけではなく読み物としても楽しめるので、おうちで旅行気分!

- 『近江名所図会』近江の旅の決定版!
- 『東海道名所図会』東海道を旅するならこの一冊!

他にも『伊勢参宮名所図会』、『木曾路名所図会』、『賤ヶ嶽図会』など。

2024年(令和6年)3月発行
彦根城世界遺産登録推進協議会(滋賀県・彦根市)
[事務局] 滋賀県文化スポーツ部文化財保護課彦根城世界遺産登録推進室
〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号
TEL 077-528-4682 ☒ hikonejo@pref.shiga.lg.jp